

# かわらばん

ホームページ



令和4年12月

第257号

## 「新病院へのご支援をお願いします」

院長 山口 誓司

日に日に寒さが身に染みるようになってきました。この冬はラニーニャ現象などの影響で寒さが厳しくなると予想されています。みなさまにおかれは、いつも以上に体調管理にご留意ください。



新型コロナウイルス感染症の流行第7波が収束したのもつかの間、冬到来による気温の低下や空気の乾燥、さらには水際対策の緩和や「全国旅行支援」の推進などの人流の増加により、第8波への突入が懸念されています。特にアメリカなどで流行の変異株「ケルベロス」が、現在主流の「BA.5」と置き換わるとも予想されています。ケルベロスはBA.5と比べ感染力や免疫を回避する力が強いとされていますが、ワクチン接種が予防の鍵ともいわれています。ワクチン接種がお済みでない方は、オミクロン対応のワクチン接種をお勧めします。

新病院の工事の仮囲いが外され、いよいよ周囲から外観が見えるようになりました。新病院は、南河内医療圏域における「地域に信頼され、地域になくってはならない病院」としての機能を一層充実させるため、外科手術とカテーテルを用いた血管内治療を同時に行うことができる「ハイブリッド手術室」や患者さんにとって低侵襲で負担軽減となる手術が可能となる手術支援ロボットなど、最新鋭の医療機器を導入する予定としています。

また、患者さんにとって、少しでも癒しが提供できるよう、外来や病棟は、温かみを感じることができる暖色系を基調にしています。さらには、病院6階の大阪市内も展望できる見晴らしがよい場所には、一般の方のご利用も可能なレストランがオープンします。レストランでは、薬膳料理を中心とした健康づくりにも資するメニューが提供される予定です。

引き続き、新病院へのご支援をお願いします。

## 「新病院をご紹介します！！」

令和5年5月に開院する新病院を皆さまにご紹介します。

### <建物概要>

延床面積 約 34,199 m<sup>2</sup>  
鉄骨造・6階建（免震構造）

### <診療機能>

病床数 405 床  
（一般病床 354 床、第2種感染症病床 6 床、結核病床 45 床）



<裏面へ続く>

〈 表面からの続き 〉

外来は、アースカラーを基調とすることで窓から見える風景と調和し、自然の中にいるような心のどかに過ごせる空間となるようデザインしています。



■ 2階：エントランスロビー・総合案内



■ 2階：外来・ホスピタルストリート

病棟では、病棟ごとのイメージカラーで壁で色分けし、落ち着きがある明るい空間となるようデザインしています。



■ スタッフステーション



■ 病室

## 「新病院へのご寄附をお願いします」

新病院では、患者さんの療養環境や医療水準の一層の向上を図るため、皆さまからのご支援をお願いしています。ご厚志は、新病院の施設整備や、医療機器購入、医療スタッフの育成などに活用させていただきます。

皆さまからのご支援を心よりお待ちしております。



令和5年春オープン新病院整備中！

最新の医療水準で最適切な医療サービスを提供します

～令和4年12月で開院70周年～

令和5年5月  
大阪はびきの医療センター新病院オープン

### 新病院へのご寄附を お願いいたします

皆様からの貴重なご寄附は、新病院の施設整備や、医療機器購入、医療スタッフの育成などに活用させていただきます。

税法上の優遇措置が受けられます  
当センターは特定公益増進法人に認定されており、10万円以上ご寄附いただいた方は、ご寄附により医療費1等に相当する「寄付受贈税」の控除も受けられます。

寄附金控除にご賛金を標示いたします  
10万円以上ご寄附いただいた方は、ご寄附により医療費1等に相当する「寄付受贈税」の控除も受けられます。

＜お問合せ先＞ 総務・人事グループ tel. 072-957-2121(代表)

大阪はびきの医療センター